

桃山東小だより～後期学校評価アンケート結果について～

ホームページ 検索→「桃山東小学校」 URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/momoyamahigashi-s/>  
 TEL 075-621-1411 FAX 075-621-1422

令和5年3月17日

京都市立桃山東小学校  
 校長 河原 雅春

1: そう思う 2: 大体そう思う 3: あまりそう思わない 4: そう思わない

平素は本校教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。遅くなりましたが、後期の学校評価アンケートの結果を考察いたしました。  
 結果と考察を生かしてよりよい学校づくりに努めてまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

【確かな学力】

	設問項目	児童				保護者				教職員			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1	学校の勉強がわかる 学習したことが定着している	62	29	6	3	33	59	8	0	10	85	5	0
2	自分の意見や考えを進んで話すことができている	38	40	16	6	29	52	18	1	20	80	0	0
3	人の意見や考えをしっかり聞くことができている	56	35	6	3	26	56	17	1	20	70	10	0
4	家庭学習の習慣が身についている	52	28	13	7	33	47	16	4	15	75	10	0
5	進んで本を読むことができている	54	23	16	7	25	31	27	17	10	75	15	0
6	忘れ物をせず、学習の準備をすることができている	43	43	11	3	25	47	24	4	15	75	10	0
7	自分で学習の計画を立てて取り組むことができている	39	38	17	6	14	42	35	9	15	80	5	0

【豊かな心・健やかな体】

	設問項目	児童				保護者				教職員			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1	学校に楽しく通うことができている	67	24	5	4	63	31	5	1	25	75	0	0
2	進んで気持ちのよい挨拶ができている	54	26	13	7	25	51	23	1	40	60	0	0
3	自分も周りの人も大切にすることができている	61	33	4	2	37	55	7	1	40	60	0	0
4	(自分・子どもには)よいところがあると思う	45	33	16	6	81	17	0	2	40	60	0	0
5	難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している	47	34	14	5	22	46	31	1	45	55	0	0
6	学校や社会のルール、約束を守って行動することができている	50	40	7	3	52	43	5	0	35	65	0	0
7	丁寧な言葉づかいで話すことができている	44	40	11	5	23	53	22	2	20	70	10	0
8	早寝・早起きなど、規則正しい生活を送ることができている	41	35	17	7	32	42	20	6	5	80	10	5
9	進んで外で遊んだり体を動かしたりしている	60	21	12	7	40	30	26	4	15	45	30	10

【学校・家庭・地域との連携】

設問項目	児童				保護者				教職員			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1 気軽に質問や相談しやすい雰囲気になっている	48	34	14	4	30	58	10	2	10	90	0	0
2 学校だより・学校ホームページから学校の教育方針や学校の様子がよくわかる	66	23	7	4	25	66	8	1	10	75	10	5
3 交通ルールを守り、安全に気をつけて行動している	65	28	4	3	39	55	6	0	45	55	0	0
4 交流学習、地域 PTA 行事等を通して、地域・家庭・学校とが連携することができている	48	33	12	7	15	58	24	3	10	65	25	0

【全体を通して】

9月に実施した前期学校評価と比べてみても、評価の大きな変化はありませんでした。「気軽に質問や相談しやすい雰囲気になっている」という設問では、前期同様、児童・保護者の方と教職員で思いのぞれがあります。こまめに情報発信をしたり、相談できる・聞ける等の信頼関係の構築に努めたりしていきたいと思います。

【確かな学力について】

「確かな学力」についての結果を見ると、「自分の意見や考えを進んで話すことができている」の設問に対し、「そう思う」「大体そう思う」の回答が児童・保護者ともに約80%でした。それに対し、教職員の100%が「自分の意見や考えを進んで話すことができる授業」を構築していると考えています。主体的な学び、対話的な学びを子どもたちや保護者の皆様にも実感していただけるよう、さらなる授業の改善を行っていきたいと思います。

また、「人の意見や考えをしっかり聞くことができている」という設問に対しては、保護者の方の約20%及び児童・教職員の10%が「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答しています。「聞く力」は、学習のみならず、普段の生活の中でコミュニケーションをとる上でも、とても大切な力です。聞くことにより、自分の思いや考えが広がったり、深まったりします。授業をはじめ、様々な教育活動の中で思いや考えを伝えあい、交流する場の設定を行い、支援していきたいと思います。

【豊かな心・健やかな体について】

「明日の登校が楽しみだなあ」と子どもたちに思ってもらえる学校を目指して、取組を進めてきましたが、前期の学校評価アンケートと変わらない結果となりました。「学校に楽しく通うことができている」の設問に対し、「そう思う」「大体そう思う」と回答している児童が約90%いる一方で、約10%の児童が「楽しくないなあ」と感じています。学ぶ喜び、わかる楽しさを感じる授業や取組ができているのか、みんなが一緒に楽しく学校生活が送れるよう規律の徹底ができているのか、一人ひとりの子どもを徹底的に大切にできているのか等、今一度見直したいと思います。そして、個として、集団として、子どもたちが生き生きと学校生活が送れるような支援につなげていきます。

「早寝・早起きなど、規則正しい生活を送ることができているか」という質問では、約25%の児童や保護者の方が「そう思わない」「あまりそう思わない」を含む)と回答しています。元気に健やかに子どもたちが成長できるよう、引き続き生活リズムを整えられるよう、ご協力をお願ひいたします。

【学校・家庭・地域との連携について】

「交通ルールを守り、安全に気をつけて行動している」の設問に対し、「そう思う」「大体そう思い」の回答が児童・保護者とも90%以上でした。学校の周りには大きな道路・坂道・踏切等、危険な箇所がたくさんあります。保護者や地域の方にご尽力いただいているおかげで、子どもたちも安全に登下校することができています。学校でも引き続き、安全指導を徹底していきます。

【その他】

自由記述欄では、たくさんの貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見は、教職員で共有させていただきました。その中に「例年行っていることが慣習的になっていないか」というご意見もありました。今の社会情勢や教育の在り方と本校の取組を見直し、桃山東小学校の教育に返していきたいと思います。また、学校への温かいお言葉もいただきました。いただいたお言葉やご意見を励み、よりよい学校をめざし、教職員一同努めてまいります。今後ともご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。